

▲ 金具取付時のご注意・・・必ずお読みください

- 【カーベット上取付禁止】床金具をカーベット上に取付けないでください。取付面が不安定なため誤動作の原因となります。
- 【取付位置】戸先から100mm以内（吊元側への取付厳禁）/ 床～扉本体チリ寸法=9～13mm範囲（推奨11mm）
- 【手動ドライバー推奨】電動ドライバーをご使用の場合、ネジを締め切らず、最後に手動ドライバーで締め付けてください。

【各部品と名称】

扉側カバー
床側カバー

《取付前の準備》
床金具を扉金具に挿込んでおく

《オプション部品》
スペーサー（別売）

扉金具
床金具

カーベットやクッションフロア等へ取付ける際に使用します。

①扉側固定ネジ
Φ3.5×25mm トラス
×2本

②床側固定ネジ
Φ3.0×25mm サラ
×4本

1

床と扉金具のスキマが11mm±2mmになるように高さを合わせ、扉金具をネジ①で固定します。
（右下图《下穴加工》を推奨）

次に床金具を固定する任意の位置に移動させます。
扉金具と床金具のセンターを合わせ、床金具の長穴部をネジ②で仮固定します。

この時点ではネジ②を本固定せず、扉金具と床金具が垂直になるよう、床金具の角度を調整します。

角度が決まったら、丸穴部をネジ②で固定し、長穴部も本固定します。

必要に応じて床金具の角度を再調整し、最後にしっかりとネジを固定します。

2

床金具に床側カバーを被せます。（パチンと感触があるまで、しっかり押さえつけてください）

3

扉金具に扉側カバーをしっかりとぶせて取付完了です。（パチンと感触があるまで、しっかり押し込んでください）

《下穴加工》

扉金具を取付ける際には、ネジ用下穴加工を推奨致します。

ピッチ29mm
16 (下穴位置)
11±2 (床～扉のスキマ)

NG 施工例

右図のような施工は、扉や床、製品自体に破損が生じる原因となりますので、ご注意ください。

※吊元には絶対に取付けないでください。
装置や周囲部材の、破損につながります。

扉金具が傾いている

床金具と床金具のセンターがずれている。

扉金具と床金具が垂直になっていない。

床金具の固定ネジが金具面から突出していたり、傾いていると、床カバーをかぶせることができません

扉位置が適正範囲から外れている

床金具が傾いていた、床に沈み込んでいる。

- 【使用上のご注意】**
- 設定範囲内（チリ9～13mm）に取付けてください。範囲外ではキャッチ機能が正常に働かなくなります。
 - 扉に後付する製品ですので、扉金具が扉面より突出しております。開閉時やご通行時には十分御注意ください。
 - 上記要因や、お客様の誤操作・施工不良によって生じた損害に対し、弊社は一切の責任を負わないものと致します。